

地域企業・産業資料デジタルアーカイブについて

- (1) このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する地域企業・産業資料のうち、印刷物および近代の文書類について順次デジタル化をすすめているものです。
- (2) このデジタルアーカイブの利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像は白黒です。画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保ちつつ、出来る限りの範囲で撮影したものとして了解下さい。写りの悪い資料については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。
- (5) 本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。
- (6) 本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成 27 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）課題番号 15HP8021 の交付を受けて作成しています。



第一次擴充計畫完了後ニ於ケル收入支出見込内訳

設備名	收入		支出	
	單價	金額	單價	金額
入爐 个化熔解炉 (附熔解爐床)	鉄 増産高 350,000 ^元 外賣 200,000 社内使用 150,000	融解單價 43.56 ^円 8,712,000 ^円	生産費(運賃込) 30.04 + 3.60 鋼塊使用 生産費 39,996 - 320 ^元 8,920...鋼塊生産費削減減少 2-W9-代 ② 10,985	6,728,000 1,488,000
9-W蒸餾工場	2-W9-1-W處理 50,000 ^元	1,765,500	其他ノ經費 生産費増 53,970 - 53,861 = 409 ^円 鋼材使用 65 ^円 - 53,970 = 11,300 ^円 鋼材生産費削減減少	467,500 25,200 1,276,900
第一製鋼改造	改造前鋼塊 280,000 増産 113,000 改造後 計 393,000		他工場使用値引 70,938 - 69,948 = 990 ^円 鋼材生産費支出減少	104,1300
西八幡工場拡張	鋼片 117,000			
日本製鐵株式會社				
鋼材生産設備改造	重軌條 60,000 ^元	② 99 ^円 5,940,000	生産費(運賃込) 91,902	5,461,200
高級鋼板工場	新工場ノ分 高級鋼板 20,000 ^元 増	165 ^円 3,300,000	142.49 ^円	2,849,800
	硅素鋼板 20,000 ^元 從來ノ分	328 ^円 6,560,000	197.70	3,954,000
	高級鋼板 5,220 ^元 減 硅素鋼板 20,000 ^元	165 ^円 328 ^円 6,560,000	144.57	754,655
	薄板 15,700 ^元 増	160 ^円 2,512,000	198.90	3,978,000
	結果差引		151.63	2,380,591
	高級鋼板増産 14,780 ^元 薄板 15,700 ^元			
電氣製鋼炉	電氣炉鋼塊 15,000 ^元 特殊電氣炉鋼塊 2,500		生産費低下額 3.17 11,200 ^円 減價/鋼材會ニ相當5-W價額 (現金支出=797W-低W)	47,550 28,000 16,000

第四發電所改修	發電量 153,000,000 K.W.H			生産費、減 5重3-6重7=1重6 8重5費、減 11 ⁹ 10-5 ⁹ 82+9 ⁹ 3=4 ⁹ 5	244,800
燒結工場	燒結鉄 130,000 吨 改造後、硅石、煉炭 50,000 吨 シヤキ、小煉炭 25,000 27 ⁹ 米、小煉炭 12,700			煉炭製鋼用 材料費、減	629,900
耐火煉瓦工場					186,800
給水、繫船壁 及敷地聯絡				減價償却金=相 當入口額(現金支 出=79 ⁹ 44=依4)	64,674
八幡計		21,368,200			12,652,212
鹽西				石灰費、減 13 ⁹ 90-11 ⁹ 47+2 ⁹ 1=2 ⁹ 22 鉄石費、減 11 ⁹ 60-9 ⁹ 03+2 ⁹ 1=3 ⁹ 36 電氣費、減 2 ⁹ 重-9 ⁹ 81=11 ⁹ 19 減價償却金=相當入口額 (現金支出=79 ⁹ 44=依4)	166,350 436,300 220,443 9,000
半獸炭製造設備	半獸炭 75,000 吨				
燒結工場	燒結鉄 130,000 吨 發電量 19,700,000 K.W.H				
火力發電設備					
給水設備					

日本製鐵株式會社

輪西計					832,093
釜石				生産費、減 14 ⁹ 31-13 ⁹ 52=0 ⁹ 79 減價償却金=相當入口額 (現金支出=79 ⁹ 44=依4)	94,800
獸炭炒増設	獸炭 120,000 吨			生産費、減 60 ⁹ 73-60 ⁹ 48=0 ⁹ 25 鋼材材料用 生産費 70-60 ⁹ 48=9 ⁹ 52 鋼材生産用支出、減少	52,500 380,800
製鋼設備増設	増設新鋼塊 210,000 吨 増産 40,000 増設後 250,000			生産費、減 86 ⁹ 27-84 ⁹ 88=1 ⁹ 39 生産費(運賃共) 94 ⁹ 04	56,160 7,523,200
圧延工場改造	改造新 鋼材 144,000 吨 増産 80,000 吨 中型條鋼 40,000 吨 小型條鋼 40,000 吨 改造後 224,000 吨	100 ⁹ 90 ⁹	4,000,000 3,600,000		
燒結工場	燒結鉄 130,000 吨			鉄石費、減 11 ⁹ 40-6 ⁹ 77+2 ⁹ 1=4 ⁹ 42	595,100

0000 0316

日本製鐵株式會社

電力増設	現在 蓄電鉄 3,300 ^ト 増産 15,200 ^ト 増設後 18,500 ^ト			生産費ノ減 113.84-109.45=4.39 蓄電鉄購入ノ減少 15840-11707=4133	14,487 628,216
火力發電設備	發電量 61,320,000 K.W.H 出証 工場兼用18446400 K.W.H 電力炉用 42873,600 ^ト			電力費ノ減少 147-8.3=6.7 13-8.3=4.7	123,591 201,506
金石計			7,600,000		5,338,040
富士 帶鋼圧延設備	帶鋼 60,000 ^ト	@ 115	6,900,000	生産費 110 ^ト 67	6,640,200
兼=補					

送風機増設	現在 鉄鉄 200,000 ^ト			生産費ノ減 26.24-25.80=44 ^ト 生産費 34445	88,000 1,550,250
廢炭炉改造	増産 45,000 ^ト 改造後 245,000 ^ト	@ 43.56	1,960,200		
發電機増設	發電量 28,512,000 K.W.H 從來ノ方法ニ依ル 經費 100,500 ^円 本設備ニ依ル (費50%減) 13,852 ^円			電力費ノ減少 127.66-77.7=49.9	139,424 86,648
石炭荷揚設備					86,648
大田江岸増設 荷揚設備	從來ノ方法ニ依ル 42,244 ^ト 本設備ニ依ル (費50%減) 22,134 ^ト				19,510
兼=補計			1,960,200		1,216,668
合計			37,828,400		25,015,027